

日本産科婦人科学会 婦人科悪性腫瘍登録事業及び登録情報に基づく研究に関する研究の臨床データの研究利用に関するお願い

このたび、日本産科婦人科学会 婦人科悪性腫瘍登録事業ならびにそれにより得られた婦人科腫瘍登録データベースを用いた下記の医学系研究を、日本産科婦人科学会倫理委員会臨床研究審査小委員会の承認ならびに理事長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。なお、この研究は個別に同意をいただくずに、通知・公開を行うことで実施することが国の指針によって認められています。この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨をお申し出下さいますようお願いいたします。研究不参加を申し出られたとしても、不利益を受けることは一切ありません。

対象となる方

2018年1月より2026年12月31日までの間に、当院で婦人科悪性腫瘍(子宮癌、子宮体癌、卵巣癌・卵巣境界悪性腫瘍・卵管癌・卵管境界悪性腫瘍、腹膜癌、外陰癌、陰癌、子宮肉腫、子宮腺肉腫、絨毛性疾患)に対する治療を受けられた方

本研究の意義、目的、方法

子宮頸癌、子宮体癌、卵巣・卵管悪性腫瘍、卵巣・卵管境界悪性腫瘍、腹膜癌、外陰癌、陰癌、子宮肉腫、子宮腺肉腫、絨毛性疾患の方の臨床情報を収集解析することにより、

1)わが国における 婦人科がんの進行期・病理学的分類, 2)診断・治療の実態, 3)治療成績(5年生存率), 4)登録罹患数や治療指標 などの年次推移を解析、公表し、婦人科癌患者の医療・福祉に貢献することを目的とします。

また、登録された情報を、日本産科婦人科学会で審査・承認された研究 に二次利用されることにより、国内の臨床研究や国際比較研究の発展につなげていきます。

方法は、対象の方の診療録よりデータを抽出して、WEB 登録を行います。

収集されたデータは日本産科婦人科学会で管理されます。登録されたデータをもとに、患者年報 と治療年報を作成し、日本産科婦人科学会誌や日本産科婦人科学会ホームページなどで公表されます。どなたでもご覧になれます。さらに、3～5年に一度、毎年公表する患者年報より詳細な解析を行い、論文として公表します。なお、本研究に登録されたデータを利用した二次研究は倫理審査委員会の承認を必要とし、そのうえで、日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会および臨床研究審査小委員会にて研究内容の妥当性 や安全性を協議し、二次利用の可否が決定されます。二次利用では上記の項目が提供されますが、その際個人情報につながるような情報が提供されることはありません。

プライバシーの保護について

本研究で取り扱う患者さんの情報は個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切 わからない形で日本産科婦人科学会へ提供され、使用します。患者さんの情報と個人情報を連結 させることはありません。

また、研究依頼元(日本産科婦人科学会)におけるオプトアウトは、[学会資料](#)をご参照ください。

【お問い合わせ先】

長岡赤十字病院 産婦人科 担当医師 安田 雅子

〒940-2085 新潟県長岡市千秋2-297-1

電話:0258-28-3600(代)、FAX:0258-28-9000(代)